

はじめに

いま、日本では、たくさんの人たちが日々働いています。

みなさんも、「大学生になったら、角のお店でアルバイトをしてみたいなあ」「いつかあの会社で働きたい」など、「働く」ということについて興味や関心を持つことがあると思います。

一方で、「インターネットで、あそこの企業はブラック企業だって書いてあったけど、大丈夫かな」「今のアルバイト、面接のときに言われた業務内容とだいぶ違って困っているんだけど、どこに相談すればいいんだろう。」など、疑問や不安を抱えることもあるでしょう。

このテキストは、そんなみなさんのために、働くときに知っておきたい基本的な知識について、わかりやすくまとめています。具体的には、以下のような構成になっています。

- ・「プロローグ：働くときの基礎知識」(P.2-9)は、時間のない方のために、このテキストで扱っている労働法の基礎知識のうち、最低限知っておきたいポイントを簡潔にまとめた上で、それらについて困ったことがあった際、どこに相談すればよいかについて記載しています。10分ほどで読むことができますので、ぜひここだけでもチェック願います。
- ・「第1章 **労働法**について」(P.10-12)は、そもそも**労働法とは何なのか**、また、**労働組合とはなにか**という、労働法の根っここのところを学ぶ章です。
- ・「第2章 働き始める前に」(P.13-21)は、労働契約を結ぶときに注意すべき点など、働く前に知っておきたい基本的なルールについて解説しています。
- ・「第3章 働くときのルール」(P.22-36)は、賃金や労働時間、休憩・休日、職場環境など、実際に働く際に重要になってくる労働法の決まりについて解説した章です。盛りだくさんな章ですが、どれも大事なルールなので、ぜひトライしてみてください。
- ・「第4章 多様な働き方」(P.37-42)は、派遣・契約社員・パートタイム労働者・業務委託（請負）などの様々な働き方について解説した章です。
- ・「第5章 仕事を辞めるとき、辞めさせられるとき」(P.43-47)は、退職されるときや解雇されたときのルールについてまとめた章です。
- ・「第6章 就職の仕組み（新規大学等卒業者の場合）」(P.48-55)は、実際に仕事を探すときのスケジュールや留意点、その際に受けられる様々なサポートについてまとめた章です。「仕事を探すぞ！」となったら、ぜひこの章を開いてみて下さい。

このほか、巻末(P.56-57)に重要な用語の索引もつけています。本テキストを活用し、働くときに必要となる基礎知識をしっかり身につけて働くようにしましょう。困ったことがあったときは、このテキストを読み返すとともに、相談窓口(P.7-9 又は裏表紙)にご連絡下さい。